

# 国道146号（古森3期工区）現道拡幅事業（浜岩橋含む）

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路が狭く、対向車と接触の危険があるので拡幅してほしい。（地元住民）
- ・歩道がなく、車が歩行者のすぐ脇を通るので怖い。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：長野原町羽根尾～古森
- 事業内容：現道拡幅 延長 510m 道路幅 9.25m
- 事業期間：平成27年度～
- 現在の交通量：3,827台/日（現道自動車）（R3年度）

事業前

- ◆ 道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。
- ◆ また、歩道が無く、歩行者が路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



現道状況



浜岩橋の状況

事業前の状況

事業後

- ◆ 道路の幅を上げ、歩道を設置することで、円滑な通行が確保されるとともに、車両も歩行者も安全に通行できるようになります。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
大型車の通行機能	すれ違い困難 (幅員5.0m)

実施後(目標)
すれ違いが容易に (幅員7.25m)

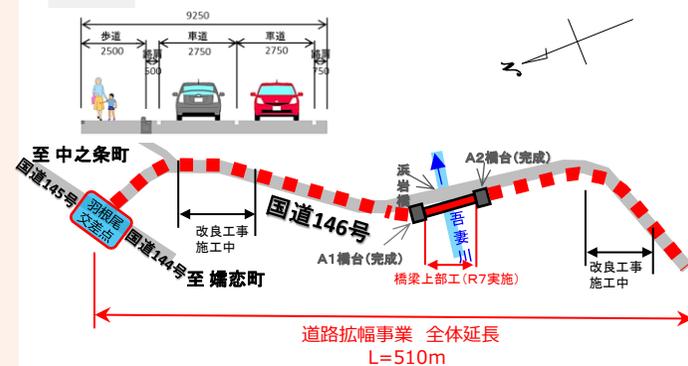


事業位置  
長野原町

浜岩橋



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、用地取得、橋梁上部工工事、道路改良工事を実施します。

